

青苗漁港公有水面埋立により、新たに生じた土地の確認をしました。

○奥尻町の字の区域の変更について …… 原案可決

青苗漁港公有水面埋立により、新たに生じた土地の字の区域の変更をしました。

### 決算審査特別委員会を設置しました

6月定例会において、決算審査特別委員会が設置され、委員長に上野弘安議員、副委員長に紀伊国俊美議員を選任しました。

なお、例年11月に開会していた同委員会は、今年から9月定例会会期中に開会されます。

### 議会運営委員会

6月8日に開会された同委員会において、6月15日から開会する6月定例町議会の議事運営について審議しました。

同委員会は、会期については1日間とすることなどを決めました。

### 全員協議会

5月9日と5月18日に開会された同協議会の概要についてお知らせします。

#### 【5月9日】

決算審査特別委員会について、これまで9月定例会で設置し、11月に開催してきましたが、その時期を早めて9月定例会の時に開催することに決定しました。

#### 【5月18日】

国保病院長の6月30日付での退職について、理事者側から説明がありました。

### 総務 産業 常任委員会

5月27日及び6月28日に開会された同委員会の概要についてお知らせします。

#### 【5月27日】

#### 住民課関係

◎国保税の税改正について、6月議会に提案したいとの報告がありました。改正内容について、応能・応益の負担割合は、以前の議会で指摘されており、現行の割合から応能額を高め設定した税額について試算をしている。負担割合を変更

しても、総体の税負担については、島内の経済実態から増額できないので、そうした対応をしたいとの説明がありました。

委員から、税の総額の変更をせず、所得に応じた負担が公平という観点からは応能の割合を高くすることは妥当なことだ。国の医療費の負担割合を高くすることを関係機関に働きかけることも必要だ、との意見が出されました。

#### 地域政策課関係

◎昨年のバスキャンペーン事業と乗用車の割引制度における実績が報告されました。同時に昨年1年間の観光客の入り込み数についても報告がありました。

・バスキャンペーン事業

合計 2百85台

・乗用車割引制度

合計 7百32台

・観光客の入込数

合計 3万6千1百人



#### パークゴルフ場の視察について

◎委員会はパークゴルフ場の改修が行われているコースの実態を把握するために、現地視察を行いました。委員会はコース点検した後、意見を集約した結果「オープンの時期については指定管理者と町の担当者で十分協議して決定すること」にしました。



【6月28日】

**農林水産課関係**

◎あわび種苗施設の活用実態、あらたにはじめたホタテの貝殻を活用した牡蠣の養殖の試験実態、ワカメの活用、なまこの育成実態などについて報告がされました。

**建設水道課関係**

◎今年度予定されている道路の改良計画について報告

がされ、改良が急がれている道々奥尻島線の塩釜川から民宿なべつる間の計画の推移について質問がありました。担当課から「道々奥尻島線開発期成会が発足し計画の推進を促していく。道においても、もっとも改良が急がれる箇所との認識を持っている。基本的には現行の道々の拡幅であり、住宅の移転が行われることになる」との報告がされました。

◎東風泊地区と谷地地区への水道と公共下水道の敷設計画についても報告があり、平成25年度以降の工事着手の予定であるとの報告がありました。委員から「関係機関に工事の申請を行う前に、地域に入って説明を行うことが順序として適切なことだ」との指摘がありました。



**観光協会との意見交換**

◎委員会は初めての試みとして、観光協会役員と職員を招き、意見交換を行いました。観光協会の役員は11名、職員3名が参加してく



# 議員研修会

7月5日に札幌市で北海道町村議会議員研修会が開かれ、奥尻町議会議員7名

が参加し、東京大学先端科学技術研究センターの御厨貴氏による『今後の政党政治の行方』及び経済評論家

の内橋克人氏による『今後の日本経済展望』と題し講演が行われました。

両氏の講演に、参加者は真剣に耳を傾け、今後の議員活動の参考となりました。



れました。

意見交換は「バスキャンペーン事業について」「乗用車の割引制度について」「観光協会の独立の評価と

今後の課題について」「その他・議会への要望案件について」の4事案について率直な意見が交わされました。